

令和4年度

事業報告書

《事業報告及び事業報告の附属明細書》

社会福祉法人 銚子市社会福祉事業団

事業報告

事業報告目次

1	法人本部	1
2	特別養護老人ホーム松籟の丘及び個室ユニット型特別養護老人ホーム 松籟の丘	8
3	短期入所生活介護事業（ショートステイ松籟の丘）	12
4	居宅介護支援事業（ケアマネージメントハウス松籟の丘）	13
5	銚子市海鹿島保育所	14

附属明細書目次

1	特別養護老人ホーム松籟の丘及び個室ユニット型特別養護老人ホーム 松籟の丘	
	（1）利用者の状況	19
	（2）研修の実施・参加状況	21
	（3）地域福祉の拠点としての活動	22
	（4）稼働状況	23
	（5）イベントの実施状況	24
	（6）新型コロナウイルス感染予防対策等	27
2	短期入所生活介護事業（ショートステイ松籟の丘）	
	（1）稼働状況	28
	（2）利用者の男女別割合	28
	（3）利用者の要介護度割合	28
3	居宅介護支援事業（ケアマネージメントハウス松籟の丘）	
	（1）事業実施状況	29
	（2）地域における公益的取り組み状況	30
	（3）施設外研修の参加実績	31
4	銚子市海鹿島保育所	
	（1）入所状況	32
	（2）年齢別・保育時間別園児数	32
	（3）時間外保育利用状況	33
	（4）アレルギー除去食の状況	33

令和4年度 事業報告

1 法人本部

(1) 法人の動向

令和元年度から続くコロナ禍の影響に加え、物価高騰などの社会経済情勢の変化に対応した事業運営が求められた中で、当法人においても松籟の丘で、2度の新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生し、その影響は大きかったが、経営組織のガバナンスの強化と事業運営の透明性に努め、評議員会及び理事会への状況報告、社会福祉法人に求められる地域社会への貢献に努めた。

ア 銚子市海鹿島保育所指定管理事業の受託及び精算整理

銚子市保育所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例に基づき、銚子市海鹿島保育所が令和4年度末をもって閉園と決定されたことから、残り1年間の指定管理事業の円滑な運営に努めた。

閉園に伴う園児数の確保が課題となっていたが、途中入所による園児数の増などにより事業運営において、ほぼ事業計画どおり執行することができた。

なお、3月末日まで保育事業を実施したことから、指定管理事業の精算及び引継ぎなどに多くの課題整理に迫られたが、市との共催により閉所式を挙げるなど、事業団としての責務を果たした。

イ 人事考課制度について

職員の適正な処遇改善を図るため、令和2年度から実施してきた人事考課の更なる見直しを図り、評価者から被評価者である各職員への事前面接、自己評価、一次評価、最終評価、評価後フィードバックと一連の人事考課を実施した。各職員の業務に対する前向きな意見、モチベーションアップに繋がったと思われ、今後も改善が必要な部分を検討し、人事考課制度を通して職員自身の強みを伸ばし、魅力ある働き甲斐のある職場づくりに繋げたい。

(2) 今後の事業展開の取組

銚子市海鹿島保育所の閉所という事業団として大きな転換期を迎えた中で、地域包括ケアシステムの構築や地域社会への貢献に資する事業などへの参画に取り組んだ。

(3) 理事会、評議員会の開催

ア 理事会の開催日、決議事項等

開催 年月日	決議事項等	出席者	決議の状況
令和 4 年 6 月 9 日	議案第 1 号 社会福祉法人銚子市社会福祉事業団令和 3 年度事業報告等の承認について 議案第 2 号 社会福祉法人銚子市社会福祉事業団令和 3 年度計算書類等の承認について 議案第 3 号 令和 4 年度社会福祉法人銚子市社会福祉事業団資金収支予算（第 1 補正予算）について 外 5 議案 報告第 1 号 社会福祉法人銚子市社会福祉事業団の令和 3 年度決算に基づく社会福祉充実残額について 報告事項 理事長の職務の執行状況	理事 6 名 監事 2 名	原案可決
令和 4 年 6 月 23 日	議案第 1 号 社会福祉法人銚子市社会福祉事業団就業規則の一部を改正する規則制定について 議案第 2 号 社会福祉法人銚子市社会福祉事業団組織及び運営に関する規程の一部を改正する規程制定について 外 2 議案	理事 6 名 監事 2 名	原案可決 互選により 笹本理事長 を選定
令和 4 年 9 月 29 日	議案第 1 号 社会福祉法人銚子市社会福祉事業団職員給与規程の一部を改正する規程制定について 議案第 2 号 社会福祉法人銚子市社会福祉事業団入所者預り金管理規程の制定について 外 2 議案 報告事項 理事長の職務の執行状況	理事 6 名 監事 2 名	原案可決
令和 4 年 10 月 24 日	議案第 1 号 銚子市地域包括支援センター業務委託法人公募に係る応募について 報告事項 理事長の職務の執行状況	理事 6 名 監事 2 名	原案可決

令和 5 年 2 月 9 日	議案第 1 号 保育所拠点区分における積立資産の取崩し及び松籟の丘拠点区分への繰入れ並びに積立資産への積立て等について 議案第 2 号 令和 4 年度社会福祉法人銚子市社会福祉事業団資金収支予算（第 2 次補正予算）について 外 1 議案 報告事項 理事長の職務の執行状況	理事 5 名 監事 2 名	原案可決
令和 5 年 3 月 15 日	議案第 1 号 社会福祉法人銚子市社会福祉事業団定款の一部を改正する定款制定について 議案第 2 号 令和 4 年度社会福祉法人銚子市社会福祉事業団資金収支予算（第 3 次補正予算） 議案第 3 号 銚子市海鹿島保育所の閉所に伴う保育所拠点区分の会計処理について 議案第 4 号 令和 5 年度社会福祉法人銚子市社会福祉事業団事業計画及び資金収支予算 外 10 議案 報告事項 理事長の職務の執行状況	理事 6 名 監事 2 名	原案可決

イ 評議員会の開催日、決議事項等

開催 年月日	決議事項等	出席者	決議の状況
令和 4 年 6 月 23 日	報告第 1 号 社会福祉法人銚子市社会福祉事業団令和 3 年度事業報告について 議案第 1 号 社会福祉法人銚子市社会福祉事業団令和 3 年度計算書類等の承認について 議案第 2 号 令和 4 年度社会福祉法人銚子市社会福祉事業団収支予算（第 1 次補正予算）について 外 1 議案	評議員 7 名 監事 2 名 理事 2 名	原案可決

令和 5 年 2 月 16 日	議案第 1 号 令和 4 年度社会福祉法人銚子市社会福祉事業団資金収支予算（第 2 次補正予算）について	評議員 7 名 監 事 2 名 理 事 2 名	原案可決
令和 5 年 3 月 23 日	議案第 1 号 社会福祉法人銚子市社会福祉事業団定款の一部を改正する定款制定について 議案第 2 号 令和 4 年度社会福祉法人銚子市社会福祉事業団資金収支予算（第 3 次補正予算） 議案第 3 号 令和 5 年度社会福祉法人銚子市社会福祉事業団事業計画及び収支予算	評議員 7 名 監 事 2 名 理 事 2 名	原案可決

(4) 監事の監査状況

実 施 日 令和 4 年 5 月 2 4 日（火）午後 1 時 3 0 分
 実施場所 特別養護老人ホーム松籟の丘 会議室
 出 席 者 監 事 明妻隆夫、辻野豊二郎
 理 事 金塚理事長、鈴木(敏)理事
 職 員 各施設長及び事務担当者
 監査内容 令和 3 年度事業報告及びその附属明細書
 令和 3 年度計算関係書類及び財産目録

(5) 役員・評議員等及び職員に関する事項

ア 役員の構成

(令和5年3月31日現在)

役 職 名	氏 名	職 業 等
理 事 長	笹 本 博 史	社会福祉法人銚子市社会福祉事業団理事長
理 事	加 瀬 昇 一	税理士 元銚子市監査委員
〃	林 房 吉	社会福祉法人千葉シニア まちの保育園成山 まちの保育園長
〃	鈴 木 真 理 子	社会福祉法人銚子市社会福祉事業団 特別養護老人ホーム松籟の丘施設長
〃	安 重 千 恵 子	社会福祉法人銚子市社会福祉事業団 特別養護老人ホーム松籟の丘 前施設長
〃	金 塚 英 治	銚子市民生委員児童委員協議会副会長 社会福祉法人銚子市社会福祉事業団前理事長
監 事	明 妻 隆 夫	元銚子市民生部長
〃	辻 野 豊 二 郎	税理士

イ 評議員の構成

(令和5年3月31日現在)

役 職 名	氏 名	職 業 等
評 議 員	金 田 紀 男	元銚子市助役
〃	滑 川 進	元銚子市障害福祉課長
〃	野 口 勇	元銚子市議会議長
〃	間 山 春 樹	医師
〃	箱 家 秀 晴	会社員 元銚子市民生部長
〃	宮 内 邦 明	前銚子市民生委員児童委員協議会会長
〃	吉 川 秀 樹	歯科医師 銚子市歯科医師会専務理事

ウ 評議員選任・解任委員会委員の構成

(令和5年3月31日現在)

区 分	氏 名	備 考
監 事	明 妻 隆 夫	元銚子市民生部長
職 員	石 田 紀 子	銚子市海鹿島保育所所長
外部委員	安 藤 智 子	千葉科学大学看護学部学部長
〃	宮 内 忠 雄	元野尻町町内会長
〃	長 谷 川 耐 子	NPO 法人 運営委員

エ 職員の構成

(令和5年3月31日現在)

サ ー ビ ス 区 分	職 員 数
法人本部	3人
特別養護老人ホーム松籟の丘	70人(1人)
個室ユニット型特別養護老人ホーム松籟の丘	29人(1人)
居宅介護支援事業	3人
海鹿島保育所	11人
計	116人(1人)

(注) ()は兼務

(6) 職員の健康管理、処遇向上

定期健康診断、腰痛検査及びストレスチェック等の実施により職員の健康管理に努めた。

(7) 社会福祉充実計画の実績

令和3年度決算に基づく社会福祉充実残額は、182,490,000円と算出され、令和2年度決算による社会福祉充実残額を上回ることとなったが、前年度変更した社会福祉充実計画の変更を要しないため、引き続き「職員処遇改善事業」及び「職員安定確保事業」を継続的に実施した。

計画の実施状況は次のとおりである。

職員処遇改善事業	11,921,250円	支給職員	115名
職員安定確保事業	30,236,278円	介護職員等	10名

2 特別養護老人ホーム松籟の丘及び個室ユニット型特別養護老人ホーム松籟の丘

新型コロナウイルス感染症は、令和元年度から4年目に入り、今年度はオミクロン株B A. 5が猛威を振るい、5回目のワクチン接種を控えた10月と11月に松籟の丘でもクラスターが発生した。職員は、「持ち込まない」「最小限で抑える」ことを念頭に感染予防対策に取り組んできたが、感染力が強いオミクロン株B A. 5は、陽性者の確認と同時に感染が拡大し、2度のクラスターで入所者、職員合わせて75名が罹患し、計54日間の凄絶な対応を強いられた。

しかし、嘱託医はじめ関係機関の指導の下、全職員が一丸となって取り組み、乗り切ることができた。

また、令和2年度以降開催できていなかった夏祭りを盆踊り大会と称し、松籟の丘駐車場で入所者と職員で開催、コロナ禍でできる形を模索して入所者に楽しんでいただくことができた。

(1) 利用者の状況

従来型は、前年度と比べ、利用者の平均要介護度にほぼ変化はなく、個室ユニット型は、要介護度5の方が増え、要介護度4、5が全体の8割弱を占め、平均介護度は上がった。平均年齢は、従来型、個室ユニット型ともに大きな変化は見られなかったが、個室ユニット型の最高齢が103歳4ヶ月から99歳5ヶ月となった。

入退所の傾向としては、従来型の退所が近年で最も少ない23名であり、要介護度3の入所者が昨年度に比べ増えているが、入所申し込みの段階から、要介護度3の認知症の方の相談が増えている傾向にある。

退所者の平均在籍期間は、従来型が3年9ヶ月、個室ユニット型が3年であった。

(2) 令和4年度重点目標の状況

ア 感染症や災害への対応力の強化

令和4年10月と11月の2度にわたる新型コロナウイルス感染症によるクラスターは、関係機関の指導により、感染拡大を阻止するためのゾーニングなど対策を徹底した。入所者の生命を最優先に考える一方で、その為の行動抑制や制限による体力やA D Lの低下が懸念され、職員の感染による人員不足や必要物資の確保など、様々な不安や葛藤を抱えながらも、職員が一丸となって対応した結果、12月下旬に収

束し、新年は穏やかに迎えることができた。この難しい局面を乗り越えた経験は、今後、業務継続計画を策定するうえで教訓として活用したい。

災害対策としては、災害対策委員会を中心に、停電時の照明や、その他必要となる電源確保の手法を習得するとともに、非常食や飲料水の消費期限の確認と補充を行った。また、電気設備保守点検業者の協力のもと、大規模停電時を想定した自家用発電設備の負荷試験を実施し、非常時の運転性能の作動確認を行った。

イ 個別ケアの充実

コロナ禍で感染対策中心の対応がケアの中心となり、個別ケアの充実に向けた実践的な取り組みはほぼできなかったが、作業療法士と柔道整復師の採用により、入所者の日常生活動作（ADL）の維持、向上のため、バーセルインデックス（基本的生活動作）を用いて身体状況を数値化し、客観的に入所者の現状を把握することができた。

排せつケアは、排せつ支援加算の取得状況から、おむつ使用有りから使用無しへと変更があった入所者が、前年度の9名から17名へと大幅に増え、おむつに頼らないケアを実践することができたと考える。

また、身体拘束廃止委員会が中心となり、ケアの見直しと向上を目指し、入所者全員に聞き取りを行い、個々の思いに寄り添うように努めた。

今年度は、施設で22名の方の看取り介護を行ったが、ご家族が後悔されることのないように配慮し、常に新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、細心の注意を払って、7名の入所者をご家族に見送っていただくことができた。

ウ 人材の確保と育成

今年度は、経験ある社会福祉士、作業療法士と柔道整復師のほか、新卒や未経験者も含めた計6名の介護職員を正規採用することができた。新規採用者を個々の能力に合わせて丁寧に時間をかけて指導育成していること、休暇が多く福利厚生が充実していること等、働きやすい職場であると現職員からの口コミが功を奏したと考えられる。また、介護福祉士国家試験に3名が合格し、松籟の丘介護職員の介護福祉士取得率は、90%になった。

新型コロナウイルス感染症対策に迫われ、集合を避けた為、施設内研修は思いの外、実施できなかったが、外部研修は、オンライン研修

を中心に可能な限り参加し、漫然と業務をこなすことのないように前向きに取り組んだ。

エ 経営の安定化

従来型、個室ユニット型共に、98%の稼働率を目標に掲げ取り組んだ。従来型は98.5%であったが、個室ユニット型は97.6%と僅かに目標達成に及ばなかった。この要因は、入所申し込みの時点で、経済的な理由等により圧倒的に従来型を入所希望される方が多く、また、市内でオミクロン株BA.5の感染者が増え、他事業所でのクラスターも続いたことから、面談や新入所の調整が上手く行かず、稼働率に影響したと思われる。

オ ICTの活用

OA機器の更新については、サポート期間の終了や度重なるバージョンアップにより、現在導入中の介護・記録ソフトに対応するべく、パソコンの一斉更新を行い、処理能力の向上に繋げることができた。

また、介護ロボットの導入について購入補助申請は採択されなかったが、今年度3台追加購入し、入所者の見守り対応強化に努めた。

カ 施設の整備

浄化槽の機能を良好な状態に保つために、3回目の液中膜交換を実施すると共に、駐車場の一部沈下に伴う舗装工事を行った。

高騰する電気料金の経費増を踏まえ、前年度に引き続き、計画的に1階入所者居室の照明器具のLED化を図るとともに、機能性と導線に配慮して、老朽した1階システムキッチンの更新工事を行った。

また、令和5年度を初年度とする5年間のコストの平準化を踏まえた具体的な松籟の丘施設改修工事中期計画を作成した。

キ 地域福祉の拠点としての活動

今年度も地域交流を図る施設イベントの開催は叶わなかったが、令和2年度で閉校となった旧銚子市立第六中学校を利用して、地域活性化を目指した取り組みとして初めて開催された「六中地域文化祭」に地域の一員として参画した。松籟の丘ブースを設置し、入所者の書道や貼り絵等の作品展示のほか、高齢者の疑似体験と寸劇を通じて認知症への理解を深めるように働きかけを行った。

また、前年度には中止となった千葉科学大学看護学部の老年看護学

実習の受け入れは、新型コロナウイルスのクラスターの影響により、実習受け入れ施設が減少したことから、2名増員して12名の実習生を受け入れ対応した。同大学とは、地域高齢者看護・介護の連携協力の為、松籟の丘のコロナ禍での取り組みビデオレターの撮影依頼に対応し、地域の介護医療院の研修資料として活用された。

そのほか、令和2年3月から地元野尻町内で実施している除菌洗浄水生成器で生成した電解次亜水の配布は、週1回に変更して継続実施した。

個室ユニット型は、一般社団法人日本ユニットケア推進センターのユニットリーダー研修実地研修施設の選考に応募し、千葉県のおすすめを受け、書類選考から現地調査を経て、令和5年度からユニットリーダー研修実地研修施設としての指定を受けることができた。

3 短期入所生活介護事業（ショートステイ松籟の丘）

利用者が在宅での生活を継続できるように、そのご家族の体調不良時や冠婚葬祭等、様々なニーズに迅速に対応するよう努めた。居宅支援事業所との連絡、連携を密にすることで相談件数が増え、新規利用者を獲得することが出来た。また、利用者の在宅での過ごし方についてアセスメントを行い、居室内の環境整備を図ったことで大きな事故もなく安全にご利用していただくことが出来た。

また、コロナ禍の中、感染予防対策として、利用前の抗原検査の実施と利用時の体調確認の徹底を図り、感染の侵入と拡大を防ぐことができた。

(1) 事業実施状況

今年度の稼働率は、前年度の69.7%から80%に上がり、利用延件数も152件から182件に増えた。空床や急なキャンセルの対応として、居宅介護支援事業所と情報の共有を密にした結果、利用が増えた。一方、オミクロン株BA.5の感染蔓延状況により、10月、11月のクラスターの影響を受け、12月の稼働は大きくダウンした。2月以降、新規利用者の受入れを積極的に行った結果、全体の稼働率は80%と安定した。

前年度は要介護度3の利用者が全体の半数を占めていたが、今年度は軽度者（要支援、要介護度1、2）と要介護度5の利用者が増えた。軽度者の中には、現在は在宅生活が維持出来ているが、利用者、介護者共に今後不安を抱え、有事の際には施設入所を考えたいと利用に至った方がみられた。

4 居宅介護支援事業（ケアマネージメントハウス松籟の丘）

地域包括支援センター、医療機関及びサービス事業者等との関係性の構築に努め、利用者が望む暮らしを送ることができるよう相談支援業務を行った。

また、市及び各団体が主催する研修に参加し、自己研鑽に努め、介護支援専門員としてのスキルアップを図った。

(1) 事業実施状況

今年度の居宅介護サービス件数は、５５５件で、月平均４６件（前年比３５件、月平均１１件増）であった。

また、介護予防サービス計画件数は１３５件（前年比８９件増）、認定調査受託件数は６６件（前年比２１件増）であった。

新規相談は３９件（前年比１３件減）であったが、新規相談は全て契約に結びつくものではなく、利用者の多様化するニーズにより、施設入所や体調の変化により医療が必要となり、契約期間が短くなるケースや介護申請に係る相談のみというケースもみられた。

今後も、介護支援専門員個々のスキルアップが居宅介護支援業務の全体の質の向上へと繋がり、利用者や利用者家族、また、地域の関係機関からの信頼構築へ繋がると考え、更なる利用実績の増加に努めるものである。

5 銚子市海鹿島保育所

2年間の指定管理事業の終了に際し、施設閉所に伴う入所園児33名の転所について、滞りなく行うことができた。

また、閉所日まで、子どもの健康・安全対策に取り組み、子どもにとって最もふさわしい生活の場として、環境を通して養護と教育を一体的に行った。

閉所にあたり、記念行事として卒園児や地域の方々などゆかりのある方に向けて施設の一般開放を行うとともに、銚子市との共催による閉所式を挙行了。55年にわたる海鹿島保育所の活動の足跡を保存するため、記念誌「銚子市海鹿島保育所創立55年のあゆみ」を発刊した。

(1) 令和4年度重点目標の状況

ア 子どもの健康支援

新型コロナ禍による地域との交流が困難な中で、情緒の安定した環境を保持することで、主体性をもった相互の関りを大切にし、「頑張れる力とできる自信」を育てた。

また、個々の子どもの発育状態を把握し、コロナ等感染症への対応として健康チェック表を作成し健康状態を見守ることで、保育所全体の疾病の発生状況や感染症の早期発見に役立て、クラスの配置図を作成、配置状況を確認できる体制を取り、予防対策に努めた。

イ 事故防止及び安全対策

災害や事故の発生に備え、危険個所の点検や定期的な避難訓練の実施に加えて睡眠中、プール活動、食事中等の場面を想定した事故を防止するため、全職員の共通認識や体制を整備した。

また、子どもの年齢の特性を理解した上で事故に繋がる問題を把握し安全対策に努めた。

ウ 食育の推進

食事は生命の維持、健全な心身の発達を図る上で大切なものである。旬の野菜を中心にバランスの良い安心・安全な給食を提供した。

また、野菜作りや収穫体験を通して食習慣、食の楽しさや大切さを指導し、食育を推進した。

エ 子育て支援及び地域交流

子育て支援及び地域交流では、児童虐待等起きないように相談や情報交換を行い、子育て支援の充実の場を保育所が地域に広げることが重要と考えたが、昨年度に続き新型コロナウイルス感染防止のため地域交流

の場を設けず所内行事に留めた。

オ 施設設備、器具及び備品等の整理及び引き渡し

閉所に伴い、銚子市と連携を図り、施設設備、器具及び備品等の処理方法について銚子市と打ち合わせを行い、齟齬ないように努め、円滑に施設管理の引き渡しを進めることができた。

附 属 明 細 書

1 特別養護老人ホーム松籟の丘及び個室ユニット型特別養護老人ホーム松籟の丘

(1) 利用者の状況

ア 要介護度別入所者数と平均要介護度

(ア) 松籟の丘（各年度末現在）

年 度	要介護度 1	要介護度 2	要介護度 3	要介護度 4	要介護度 5	計（名）	平均要介護度
令和 4 年度	0	1	28	41	25	95	3.95
（構成比）	（0%）	（1%）	（30%）	（43%）	（26%）	（100%）	
令和 3 年度	0	2	26	42	24	94	3.94
令和 2 年度	0	3	23	45	24	95	3.95

(イ) 個室ユニット型松籟の丘（各年度末現在）

年 度	要介護度 1	要介護度 2	要介護度 3	要介護度 4	要介護度 5	計（名）	平均要介護度
令和 4 年度	0	0	9	15	15	39	4.15
（構成比）	（0%）	（0%）	（23%）	（38.5%）	（38.5%）	（100%）	
令和 3 年度	0	0	11	16	12	39	4.03
令和 2 年度	0	0	14	11	14	39	4.00

イ 年齢別入所者数

(ア) 松籟の丘

区分	60 歳未満	60～69 歳	70～79 歳	80～89 歳	90～99 歳	100 歳以上	計（名）
女（人）	1	1	9	30	36	3	80
男（人）	0	3	4	4	4	0	15
令和 4 年度末時点の 最高齢・最年少・平均年齢		最高齢 103 歳 2 ヶ月		最年少 58 歳 6 ヶ月		平均年齢 86 歳 6 ヶ月	

(イ) 個室ユニット型松籟の丘

区分	60 歳未満	60～69 歳	70～79 歳	80～89 歳	90～99 歳	100 歳以上	計（名）
女（人）	0	0	2	13	14	0	29
男（人）	0	0	2	1	7	0	10
令和 4 年度末時点の 最高齢・最年少・平均年齢		最高齢 99 歳 5 ヶ月		最年少 70 歳 8 ヶ月		平均年齢 88 歳 7 ヶ月	

ウ 死亡退所等状況

(ア) 松籙の丘

(単位：名)

区 分	施設内で死亡退所（老衰）	病院で死亡退所	入院退所	退所合計	看取り介護実施
令和4年度	15 (12)	3	5	23	14
令和3年度	19 (18)	2	7	32 ※	19
令和2年度	18 (17)	1	8	27	18

※ 令和3年度 退所合計に個室ユニット型への入所による退所4名を含む。

(イ) 個室ユニット型松籙の丘

(単位：名)

区 分	施設内で死亡退所（老衰）	病院で死亡退所	入院退所	退所合計	看取り介護実施
令和4年度	8 (8)	0	2	12 ※	8
令和3年度	8 (5)	2	3	13	8
令和2年度	10 (9)	0	2	12	8

※ 令和4年度 退所合計に松籙の丘への入所による退所2名を含む。

エ 入退所者の要介護度

(ア) 松籙の丘

令和4年度	要介護度1	要介護度2	要介護度3	要介護度4	要介護度5	計（名）
退 所	0	0	4	9	10	23
入 所	0	0	9	9	6	24

(イ) 個室ユニット型松籙の丘

令和4年度	要介護度1	要介護度2	要介護度3	要介護度4	要介護度5	計（名）
退 所	0	0	4	5	3	12
入 所	0	0	3	5	4	12

オ 退所者の在籍期間

	0～1年	1～2年	2～3年	3～4年	4～5年	5年以上	計（名）
松籙の丘	3	5	5	1	4	5	23
個室ユニット型 松籙の丘	3	2	2	1	2	2	12

退所者の平均在籍期間

松籙の丘 3年9ヶ月

個室ユニット型松籙の丘 3年

(2) 研修の実施・参加状況

ア 施設内研修の実績

開催月	研 修 名	講 師	参加 人数
令和4年5月	令和4年度新規採用職員研修 (令和4年3月実施の9名分を含む)	各部署主任	11名
7月	高齢者虐待防止研修(動画による研修)	かわさき社会福祉士事務所 川崎裕彰氏	73名
	転倒事故防止研修	事故防止委員会	34名
8月	防護服の着脱実践研修	感染症対策委員会委員長	73名
	移乗介助の体験研修	事故防止委員会	23名

イ 施設外研修の参加実績

開催月	研 修 名	主 催	参加 人数
令和4年 5月	新人職員福祉入門講座 援助職の「きほんの」〜き〜(オンライン)	千葉県社会福祉協議会 社会福祉研修センター	2名
7月	新型コロナウイルス感染症第7波に備えた 管内入所施設職員向け講習会(オンライン)	海匠健康福祉センター	3名
8月	リスクマネジメントの研修 (オンライン)	千葉県社会福祉協議会 社会福祉研修センター	4名
9月	動き出しは本人からの介護実践 介護技能研修 実践(オンライン)	千葉県社会福祉協議会 社会福祉研修センター	2名
	令和4年度第2回施設長及び事務担当者研修 (オンライン)	一般社団法人 千葉県高齢者福祉施設協会	2名
11月	令和4年度介護保険指定事業者集団指導研修 (オンライン)	千葉県健康福祉部高齢者福祉課	1名
令和5年 1月	令和4年度千葉県高齢者権利擁護・身体拘束 廃止研修(管理者課程)	一般社団法人 千葉県高齢者福祉施設協会	1名
	令和4年度千葉県高齢者権利擁護・身体拘束 廃止研修(基礎課程)	一般社団法人 千葉県高齢者福祉施設協会	1名
2月	令和4年度法人後見専門員研修会 (オンライン)	千葉県社会福祉協議会 千葉県後見支援センター	1名
	令和4年度千葉県高齢者権利擁護・身体拘束 廃止研修(専門課程)	一般社団法人 千葉県高齢者福祉施設協会	1名
	2022年度ユニットリーダー 研修実地研修施設の役割実地研修について (オンライン)	一般社団法人 日本ユニットケア推進センター	7名

3月	令和4年度 新規採用職員合同研修会	一般社団法人 千葉県高齢者福祉施設協会	3名
	コロナで変化した接遇を考える研修 (オンライン)	一般社団法人 千葉県高齢者福祉施設協会	10名
	令和4年度千葉県高齢者権利擁護・身体拘束 廃止指導者研修	一般社団法人 千葉県高齢者福祉施設協会	1名
	令和4年度千葉県介護支援専門員 指導者研修会	千葉県社会福祉協議会	1名
令和4年度	※新型コロナウイルス感染症に関する連絡会議 随時参加		

(3) 地域福祉の拠点としての活動

ア 実習受入等の状況

令和4年4月	千葉科学大学看護学部看護学科 老年看護学実習Ⅰ	12名	3日間
令和4年5月	日経ヘルスケア6月号掲載取材対応 (2021年度の介護報酬改定による新設加算算定のための工夫について)		
令和4年7月	千葉県立銚子特別支援学校 産業現場等における実習(2年生)	1名	2日間
令和5年1月	千葉科学大学看護学部看護学科からの地域高齢者看護・介護の連携協力のた めビデオ撮影依頼の対応 コロナ禍における施設の取り組みを紹介		
令和5年2月	成田国際福祉専門学校 介護福祉士学科 1年生 第3段階介護実習	2名	20日間

イ 地域との交流等の状況

令和4年5月	さくらの会より松籟の丘玄関前にミニこいのぼり飾りを設置
6月	ナルク銚子よりガーゼハンカチを受領
9月	旧銚子市立第六中学校で開催された六中地域文化祭へ参加 松籟の丘ブースで入所者の作品展示、高齢者疑似体験、認知症の寸劇等
10月～ 11月	地域の菊愛好家の方々から施設内に菊の展示
12月	あおぞら三崎よりシクラメンの訪問販売
毎週木曜日 地元正等院で電解次亜水を配布	
年4回 季節ごとに地域の写真愛好家の方々の作品を施設内に展示	

ウ ボランティアの協力状況

理髪組合外川支部	5月～7月、9月～11月 1月～3月 計16日 理容師 延63名	散髪 入所者 延358名
さくらの会	4月～7月、9月～11月、3月 計7日 延45名	花壇、庭の手入れ 等

エ 職員の派遣協力等の状況

令和4年度	銚子市介護認定審査会委員	委員1名
	銚子市介護保険事業等運営協議会	委員1名
	千葉県東部地域救急医療ネットワーク	委員1名

(4) 稼働状況

ア 延べ入所者数、稼働率 (外泊、入院、空床利用含む。)

(ア) 松籟の丘 (令和4年度稼働率 98.5%)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
延入所者数(人)	2,832	2,902	2,818	2,959	2,968	2,810
稼働率(%)	99.4	98.4	99.4	99.5	98.9	99.1
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
延入所者数(人)	2,939	2,835	2,889	2,887	2,652	2,941
稼働率(%)	98.7	96.5	94.7	99.0	98.9	99.5

(イ) 個室ユニット型松籟の丘 (令和4年度稼働率 97.6%)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
実績延人数(人)	1,170	1,210	1,173	1,240	1,237	1,147
稼働率(%)	99.9	99.0	99.0	97.8	99.0	99.6
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実績延人数(人)	1,179	1,157	1,190	1,183	1,044	1,192
稼働率(%)	97.7	97.6	95.6	97.3	94.6	94.8

イ 入院治療状況

(ア) 松籟の丘

区 分	入院者 (名)	入院延日数 (日)	平均入院日数 (日)
令和 4 年度	23	598	26.0
令和 3 年度	31	655	21.1
令和 2 年度	31	577	18.6

(イ) 個室ユニット型松籟の丘

区 分	入院者 (名)	入院延日数 (日)	平均入院日数 (日)
令和 4 年度	17	304	17.9
令和 3 年度	12	267	22.3
令和 2 年度	10	210	21.0

(5) イベントの実施状況

ア 施設内で行ったイベント

開催月	イベント名	内容・様子
令和 4 年 4 月	さくら祭り	敷地内駐車場の桜の前に撮影ブースを設置しての写真撮影や、おやつに桜の和菓子を提供。宝満寺や旭市袋公園へのドライブツアー実施、3日間で参加者20名。
	犬の喫茶店	3階光庭にオープンカフェを開店、犬好きな入所者が犬達とふれあい楽しまれた。参加者14名
6 月	あじさい見物	野尻町山王さくら公園にて、満開のあじさいや錦鯉を鑑賞した。参加者11名
8 月	盆踊り大会	松籟の丘駐車場で3年ぶりに全フロアの入所者が集い、盆踊り大会を開催。盆踊りのほか、福引き大会や職員の南中ソーラン節の演舞、お神輿、仕掛け花火等を楽しんだ。参加者63名
9 月	敬老祝賀 パーティー	フロアごとに揚げたての天ぷらでお祝いした。昨年好評だった銚子銘菓詰め合わせを今年もプレゼント。
12 月	イルミネーション	毎年恒例となった1階光庭のイルミネーションにトナカイの親子を加えバージョンアップした。
令和 5 年 1 月	初詣	施設内に本格的な鳥居と松籟神社を設置、おみくじと甘酒処を設けた。沢山の入所者が参拝にみえた。
	新年を祝う会	施設全体での新年を祝う会は中止としたが、元旦の昼食をお刺身やおせち料理を盛り込み、お正月松花堂弁当を提供した。

2月	節分	職員扮する赤鬼・青鬼と袴・袴姿の理事長が館内を豆まきに回り、どのフロアも入所者は大喜びされ、あちらこちらで記念撮影会が行われた。昼食は、太巻きとお稲荷さんで大変喜ばれた。
	焼き芋大会	千葉県産の紅はるかと北海道産のじゃがいもを石焼きで熱々を提供。ホクホクで美味しいとどちらも大好評。
3月	ひな祭り 海鮮パーティー	国産の生マグロ、甘えび、いくら、アナゴ、卵焼きなど、お好みの具でそれぞれのオリジナル海鮮丼を召し上がった。生物の苦手な方は、霜降り国産牛のすき焼き丼を味わった。
	餅つき大会	3年ぶりに杵と臼を使い、フロアごとに本格的な餅つき大会を開催。「よいしょ！よいしょ！」と自然に掛け声上がり、大盛況。あんこ・きなこ・雑煮・草もちでつきたての餅を楽しんだ。

イ その他フロアごとのイベント

(松籟の丘)

1階		
喫茶まりっこ	年間8回開店	220名参加
・和菓子バイキング 舟和の芋ようかんあんこ玉 ・手作りおやつ 鈴カステラ、パンケーキ、和風クレープ、手作り水ようかん、かき氷、ラーメン フライドポテト、チョコレートババロア、どら焼き、プチアメリカンドッグ たこ焼き、そば飯、大学芋、お好み焼き、ハムエッグサンド、フロートジュース いちごとバナナのマリネ、お汁粉、ふかし芋、もちもちとろーりハムチーズブリトー 牛乳桃・蜂蜜かんてん、すいとん、フレンチトースト		

2階		
喫茶まりっこ	年間8回開店	250名参加
・パンバイキング ・手作りおやつ タコ焼き、お好み焼き、サンドイッチ(卵、チーズハム)、餃子、パンケーキ どら焼き、フレンチトースト、さつま芋入りおはぎ、おしるこ 小エビの一口お好み焼き、どんどん焼き、あんバターサンド、プチアメリカンドッグ はんぺん焼き		

(個室ユニット型松籟の丘)

喫茶まりっこ	年間 8 回開店	200 名参加
まりっこ亭	年間 9 回開店	106 名参加
・和菓子バイキング ・手作りおやつ 手作りバナナケーキ、手作りプリン、フルーツ牛乳寒天 サイダーのフルーツゼリー、パンケーキ（かぼちゃケーキフルーツ添え）、どら焼き クリームソーダ、サンドイッチ（ハム、きゅうり）、プリンアラモード ガドーショコラケーキ、チョコプリン、牛乳ケーキ、フルーツポンチ さつま芋のパウンドケーキ、レーズンバターサンドクッキー		

(6) 新型コロナウイルス感染状況・対策等

全国の感染状況	施設の感染状況・対策等	
第6波 令和4年1月～3月		
第7波 令和4年7月～9月	7/ 1～	衝立面会再開 面会簿の改正 (来訪者の健康観察期間7日→3日へ)
	7/ 6・ 7	第4回新型コロナワクチン接種 入所者・職員
	8/ 3・10	第4回新型コロナワクチン接種 (追加)
	9/27・29	第4回新型コロナワクチン接種 (追加)
第8波 令和4年10月 ～令和5年2月	10/ 6	1階1G職員1名陽性確認
	10/10	1階2G入所者1名陽性確認
	10/11	面会全面中止 1階2G入所者4名、職員1名陽性確認 1階2Gクラスター対応開始
	10/12	旭中央病院新型コロナウイルス担当医師、海匠保健所、嘱託医による感染対策現地指導
	11/ 1	クラスター収束宣言 (入所者15名、職員4名、合計19名感染)
	11/23	2階2G入所者2名、職員1名陽性確認 クラスター対応開始
	12/ 1	3階入居者4名、職員1名陽性確認
	12/21	2階・3階クラスター収束宣言 (入所者36名、職員20名、合計56名感染)
	12/14・15	第5回新型コロナワクチン接種 (オミクロン) ※職員のみ
	R5 1/17・19	第5回新型コロナワクチン接種 (オミクロン)
	3/1～	衝立面会再開

2 短期入所生活介護事業（ショートステイ松籟の丘）

（１） 稼働状況

（空床利用含まず、（ ）内は新規利用件数）

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
実績延件数(件)	13 (1)	19 (3)	16	14	16 (3)	15 (1)
利用延日数(日)	95	114	114	117	114	112
稼働率(%)	79.2	91.9	95.0	94.4	91.9	93.3
月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
実績延件数(件)	11	14 (2)	8 (3)	15 (7)	20 (4)	21 (10)
利用延日数(日)	98	89	43	66	102	102
稼働率(%)	79.0	74.2	34.7	53.2	91.1	82.3

令和4年度計	
実績延件数	182 件 (うち新規 34 件)
利用延日数	1,160 日
年間稼働率	80.0%

（２） 利用者の男女別割合

区 分	男 性	女 性
令和4年度	24.5%	75.5%
令和3年度	22.5%	77.5%
令和2年度	20.9%	79.1%

（３） 利用者の要介護度割合

区 分	要支援 1.2	要介護度 1	要介護度 2	要介護度 3	要介護度 4	要介護度 5
令和4年度	2%	11%	16%	37%	25%	9%
令和3年度		2%	11%	54%	30%	3%
令和2年度		3%	25%	21%	46%	5%

3 居宅介護支援事業所（ケアマネージメントハウス松籟の丘）

(1) 事業実施状況

ア 居宅介護サービス計画請求

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件数	44	47	43	43	43	45	48	47	46	51	51	47

令和4年度 計	
実績延件数	555件
月平均	46.3件

イ 介護予防サービス計画請求

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件数	7	9	9	10	11	13	14	13	12	12	12	13

令和4年度 計	
実績延件数	135件
月平均	11.3件

ウ 認定調査委託件数

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件数 (市内)	7	3	2	7	7	15	0	0	1	5	7	5
件数 (市外)	1	0	2	1	1	1	0	0	0	0	1	0

令和4年度 計	
実績延件数	66件
月平均	5.5件

(2) 地域における公益的取り組み状況

ア 実習受け入れ等の状況

学校及び団体名	人 数	受 入 月	日 数
千葉科学大学 看護学部 3年生	1 名	7 月	1 日
千葉県介護支援専門員実務者研修	1 名	令和5年4月 (令和4年度事業分)	3 日

イ 職員の派遣協力等の状況

銚子市介護認定審査会委員の受嘱（1名）

(3) 施設外研修の参加実績

開催月	研 修 名	主 催	参加人数
令和4年 6月	令和4年度神栖市 医療介護サービス事業者連絡会	神栖市長寿介護課	1人
	第1回てうしケアマネクラブ研修会 「認知症の人と暮らしを地域で支えるために」 (オンライン)	てうしケアマネクラブ	3人
7月	認知症高齢者等見守りシール交付事業導入説明会	銚子市高齢者福祉課	2人
8月	第1回地域ケア実務者会議 「新型コロナウイルス感染予防及び感染対策について」 (オンライン)	銚子市地域包括支援センター	3人
10月	スーパービジョン研修 (一部オンライン)	てうしケアマネクラブ 主任介護支援専門員資質向上委員会	一部3人 二部1人
11月	第2回てうしケアマネクラブ研修会 「ジブンゴト私にもできる没イチ対策 ～地域の中のわたし・私の地域～」 (オンライン)	てうしケアマネクラブ	2人
12月	第2回地域ケア実務者会議 「高齢者虐待の現状と高齢者虐待防止法の理解について」	銚子市地域包括支援センター	1人
	第103回研修会 よりよいケアマネジメントにむけて ～人が人を援助 するということ～ (オンライン)	特定非営利活動法人 千葉県介護支援専門員協議 会	1人
令和5年 2月	令和4年度医療と介護をつなぐ研修会 (オンライン)	銚子市高齢者福祉課	3人
	介護BCP作成セミナー (YouTubeオンデマンド配信)	千葉県健康福祉部高齢者福祉課	1人
	令和4年度 千葉県介護認定調査員現認研修 (オンライン)	銚子市高齢者福祉課	2人
3月	令和4年度 障害と介護の合同研修会 「障害と介護の制度の理解を深め、地域ぐるみで支援 していこう」 (オンライン)	銚子市地域包括支援センター	2人
	地域包括ケア情報連携システム構築に向けた研修会 「ICT活用による情報連携について」	銚子市高齢者福祉課 銚子市医師会	2人
	第3回地域ケア実務者会議 「精神疾患を有する認知症高齢者の対応について」 (オンライン)	銚子市高齢者福祉課 銚子市地域包括支援セン ター	2人
11月～3月	令和4年度 千葉県主任介護支援専門員研修 (オンライン)	特定非営利活動法人 千葉県介護支援専門員協議 会	1人

4 銚子市海鹿島保育所

(1) 入所状況

ア 入所児童数（年間延べ人数）

年度	計	内 訳				入退所状況		月平均
		0歳児	1～2歳児	3歳児	4歳児以上	入所	退所	
R4年	386	38	84	96	168	1	33	32
R3年	552	84	180	120	168	7	1	46
R2年	768	60	252	132	324	10	3	64

イ 年令別入所児童数（各年3月31日現在）

年 齢	令和4年度			令和3年度		
	計	男	女	計	男	女
0歳児	4	0	4	7	1	6
1歳児	4	1	3	5	2	3
2歳児	3	1	2	10	7	3
3歳児	8	6	2	10	8	2
4歳児	5	5	0	9	2	7
5歳児	9	2	7	5	3	2
計	33	15	18	46	23	23

(2) 年齢別、保育時間別園児数（各年3月31日現在）

年 齢	令和4年度			令和3年度		
	在籍人数	標準時間	短期時間	在籍人数	標準時間	短期時間
0歳児	4	3	1	7	4	0
1歳児	4	3	1	5	4	1
2歳児	3	2	1	10	8	2
3歳児	8	3	5	10	7	3
4歳児	5	2	3	9	5	4
5歳児	9	3	6	5	3	2
合 計	33	16	17	46	31	15

(3) 時間外保育利用状況 (各年3月31日現在)

年 齢	令和4年度					令和3年度				
	短期 人数	7:30 ～ 8:00	8:00 ～ 8:30	16:30 ～ 17:30	17:30 ～ 18:30	短期 人数	7:30 ～ 8:00	8:00 ～ 8:30	16:30 ～ 17:30	17:30 ～ 18:30
0歳児	1	0	1	1	0	3	1	2	4	0
1歳児	1	0	1	1	0	1	1	0	2	0
2歳児	1	0	1	2	0	2	2	3	7	1
3歳児	4	2	1	4	0	3	1	1	3	0
4.5 歳児	8	0	1	4	1	6	1	2	5	0
合計	15	2	5	12	1	15	6	8	21	1

(4) アレルギー除去食の状況 (各年3月31日現在)

食 品	卵	小麦
R3年度	1名	0名
R4年度	1名	0名

*アレルギーの児童あり